AGPTEK

スマットブレスレット

日本語取扱説明書

本製品を使用していただきありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

1.ご注意

運動を開始する前に、医師に相談してください。本製品はリアルタイムの心拍数を動的にモニターすることができますが、薬用の使用ではありません。運動やダイエットプログラムを始める前に、医師に相談することをお勧めします。

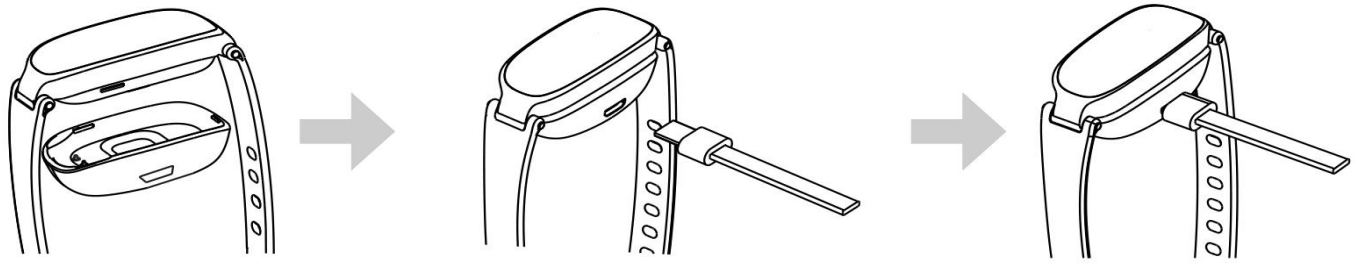
2.対応機器

対応 OS:iOS8.0 、Android4.3 、Bluetooth4.0 以上。GPS を使用するには、Android 6.0 以上が必要です。

3.充電

本製品を使用する前に、5V/500mA の USB デバイスを利用して充電してください。本製品を長時間で放置状態にしておく場合は、少なくとも一ヶ月に 1 回で充電してください。

充電手順：



1.スマートウォッチの裏面を充電台の金属接触面と合わせてください。

2.USB 充電ケーブルを接続します。

3.パソコンまたは充電器と接続し、充電可能です。（充電時間：約 2-3 時間）

*4.*お携帯の APP にブレスレットを接続します。

4.1 電源起動:本器の丸いボタンを 3 秒間長押しすると、電源が入り、画面にペアリングコードが表示され、ブレスレットが接続されます。

4.2 アプリをインストール：携帯電話で QR コードをスキャンし（お勧め）、または Google Play と app ストアで「Smart Wristband」を検索してダウンロードします。

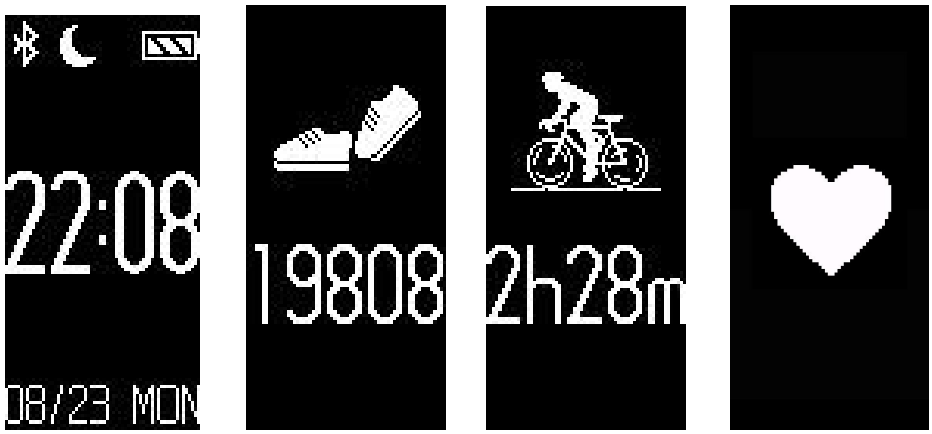
4.3 先ず携帯の Bluetooth 機能をオンにします。ブレスレットを携帯の近くに置いてください。APP に入り、APP 接続ガイドに従って、ブレスレット（Bluetooth 名は「Smart Watch（1CC2）」）を見つけてペアリングを完了します。 次に、[次]をクリックしてペアリングを完了します。

若し接続できない場合は、接続出来たデバイスを切断してください。再度連続してみてください。

4.4 Appleデバイスに接続する：IOSの場合、初めてアプリと成功接続すると、Bluetoothペアリング要求が表示されます。ブレスレットでIOSデバイスからの着信、SMS、QQ、Wechatなどの通知を受け取るには、on/有効状態に設定してください。

5.メイン界面

5.1 メイン界面の機能



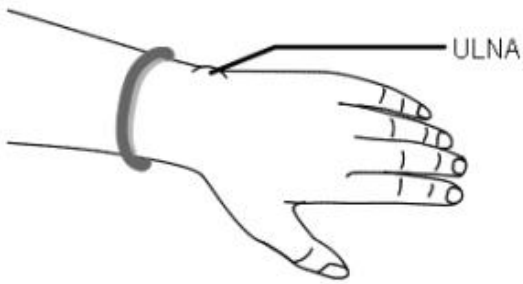
5.1.1 **時間**: 最初に APP とブレスレットをペアペアリングすると、本機器の時刻と日付をスマホと自動に同期させます。

5.1.2 歩数計: ブレスレットを起動すると、自動的に歩数計機能が始まります。手首にブレスレットを付けると、歩いて振っている場合は、歩数データを記録して更新しています。

5.1.3 自転車: 自転車のインタフェースに、ボタンを 3 秒間長押しすると、自転車モードになります。時間とカロリー消耗が記録されます。サイクリングしないと、時間は記録しません。自転車モードを終了するには、ボタンを 3 秒間長押します。

5.1.4 心拍計: 心拍計界面に、ボタンを 3 秒間長押しすると、心拍数をモニターします。心拍数検出モードでは、ブレスレットのバッテリ使用時間が短くなります。APP で心拍数測定が開始後、心拍数データは APP ホームページの歴史データで表示されます。ブレスレットの履歴が保存できません。ご注意ください。心拍計を終了するには、心拍数でモニター界面でボタンを 3 秒間長押します。

5.1.4.1 尺骨ジョイントの内側から 2cm、手首にブレスレットをつけてください。



5.1.4.2 心拍数を測定するときは、心拍センサーを皮膚につけて良好な接触状態にしておいてください。そうしないと、センサの光が漏れて測定データが不正確になる可能性があります。不快感を避けるために、センサーの緑色の光を直視しないでください。

5.1.4.3 心拍数をモニター中は移動しないことをお勧めします。そうしないと、測定時間がもっと掛かり、間違ったデータが出る可能性もあります。データが測定された後、また運動しながら動的なデータが測定します。

5.1.4.4 測定値は大きい誤差がある場合は、もう一度測定してください。連続に 5 回で測定した平均値をとると、正しい測定値が得られます。

5.1.4.5 異なる場合（会話、食事、睡眠など）により、心拍数値が異ないます。

5.1.4.6 ブレスレットを APP に接続した後、最大心拍数警告値を設定してブレスレットに同期させます。一旦最大心拍数に達すると、ブレスレットが振動して、同時に心拍数が点滅し、運動を中止するように指示されます。

5.1.4.7 自分の最大と最小心拍数が不明場合は、運動をする前に医師に相談してください。

5.1.4.8 測定前に、心拍センサーが汚いかどうかを確認してください。肌の色、厚い毛髪、タトゥー、傷などの要因が測定値に影響を与える可能性があります。

5.1.4.9 本製品は、PPG 測定原理に従って動作する。測定精度は、光の吸収および反射、生理学的要因（血

液循環、血圧、皮膚の状態、血管の位置および密度）によって変化し得る。測定された心拍数の値がすごく大きいまたはすごく小さい場合は、測定値が正しくない可能性があり、別の機器で測定を行う必要があります。

5.1.4.10 長時間で測定すると本製品が熱くなることがあります。手首から取り外し、冷却した後にもう一度着用してください。

5.1.4.11 寒い環境は測定結果に影響を与える可能性があるため、暖かい場所で測定することをお勧めします。

5.2 機能メニュー

時間界面に、ボタンを 3 秒間長押しすると、サブメニューに入ります。戻る、音楽をコントロールする、リモートカメラ、携帯探し、振動のオン/オフ、電源オフ、リセットがあります。

5.2.1 戻る: ボタンを長押すと、メイン界面に戻ります。

5.2.2卓球モード：ボタンを長押すと、卓球モードに入ります。ボタンをタッチすると、卓球モードをオン/オフ間二選択できます。ボタンを長押すと、選択を確定してください。若しオンを選択すると、卓球のアイコンがブレスレットの主界面に表示されます、卓球モードを終了するには、主界面でボタンを長押してください。スイング回数が記録されるには。ブレスレットを手首に着用してください。

5.2.3バドミントンモード：ボタンを長押すと、バドミントンモードに入ります。ボタンをタッチすると、バドミントンモードをオン/オフ間二選択できます。ボタンを長押すと、選択を確定してください。若しオンを選択すると、バドミントンボールのアイコンがブレスレットの主界面に表示されます、バドミントンモードを終了するには、主界面で丸ボタンを長押してください。スイング回数が記録されるには。 ブレスレットを手首に着用してください。

5.2.4 音楽をコントロールする: ボタンを長押すと、音楽の操作界面に入ります。携帯の音楽を前の曲、一時停止、次の曲、戻りの操作します。（システム中の音楽の再生のみをサポートします）。前の界面に戻るには、戻るボタンを長押します。

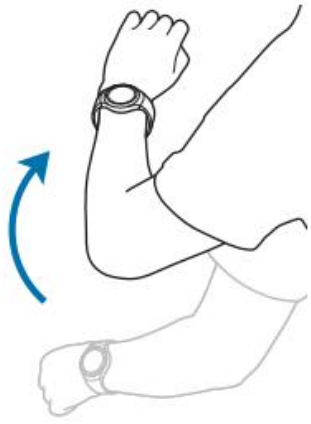
5.2.5リモートカメラ/ビデオ ： 本製品のボタンを長押すと、リモートカメラ機能に入ります。再度ボタンを短く押すと、APP のカメラ機能を起動し写真を撮ります。ビデオを撮りたい場合、初めて携帯のビデオのアイコンを押してから、本製品のボタンを短く押すと、ビデオを撮ります。リモートカメラ/ビデオを終了するには、本製品のボタンを長押してください。

5.2.6携帯探し: 本製品のボタンを 3 秒間長押して携帯探し機能に入ります。再度ボタンを短く押すと、携帯探しに役立つ着信音（着信音の音量がオンの場合）が聞こえます。携帯は振動モードではサポートされていません。機能を終了するには、ボタンを長押してください。

5.2.7 振動のオン/オフ: 本製品のボタンを 3 秒間長押して、振動のオン/オフを切り替えるためのインターフェイスに入ります。工場出荷時の設定は、振動は ON です。振動が OFF の状態では、通知/メッセージなどが来てもブレスレットは振動しません。

5.2.8 電源オフ: 時間界面中に、ボタンを 3 秒間長押しすると、サブメニューに入ります。短く押すより、各機能間に選択します。を見つけて、ボタンを 3 秒間長押します。短く押すと、ON から OFF に切り替わります。ボタンをタップして電源 OFF にします。番号 5,4,3,2,1 が画面に表示されます。番号 1 が表示された後、ブレスレットの電源オフになります。

5.2.9 リセット: サブメニュー中にリセットアイコンを長押しすると、リセット機能に入ります。OFF から ON に切り替わり、システムがリセットされ、ブレスレットの時刻とデータが出荷時の設定に戻ります。



6.APP の機能と設定

6.1 ホーム

ホームには、日常活動(キロカロリー)、睡眠、心拍数(Heart Rate)が表示されます。ホーム機能に初回利用場合は、ブレスレットの日付と履歴データが自動的に同期されます。自分のデータを共有することもできます。
履歴データを同期させた後、日/月/年に運動記録も表示できます。
履歴データを同期させた後、睡眠や関連する履歴データも表示できます。

6.2 アクティビティ(運動活動) ご注意：（ をクリックするより、すべての運動データを表示します。）

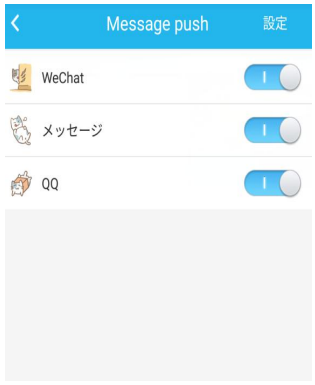
6.2.1 アウトドア

携帯電話で GPS 機能をオンにし、ネットワーク接続も有効にして、APP 中の地図を開始にします。ランニング、自転車など情報を記録し、共有も可能です。

6.2.2 屋内

6.2.2.1 縄跳び: このアイコンをクリックしてから、「開始」を押すと、縄跳びを開始し、「停止」を押すと、縄跳びが止まります。ブレスレットは縄跳びの数を記録します。
6.2.2.2 トレッドミル：このアイコンをクリックしてから、「開始」を押すと、トレッドミルを開始し、「停止」を押すと、トレッドミルが止まります。ブレスレットはトレッドミルの数を記録します。
6.2.2.3 ジャンピング・ジャック: このアイコンをクリックしてから、「開始」を押すと、ジャンピング・ジャックを開始し、「停止」を押すと、ジャンピング・ジャックが止まります。ブレスレットはジャンピング・ジャックの数を記録します。
6.2.2.4 腹筋: このアイコンをクリックしてから、「開始」を押すと、腹筋を開始し、「停止」を押すと、腹筋が止まります。ブレスレットは腹筋の数を記録します。
アクティビティ(運動活動)モードがオンの場合、ブレスレットは対応する運動アイコンを表示します。終了するには、APP を停止するまたは本製品のボタンを長押します。

6.2.3 心拍数測定: ブレスレットの心拍数機能に入り、リアルタイムの心拍数監視曲線を表示できます。
右上隅の設定アイコンをクリックすると、心拍アラームのスイッチと最大/最小心拍数を設定できます。設定をブレスレットに同期させた後、今度一旦測定された心拍数が最大/最小心拍数に達すると、ブレスレットが振動し測定心拍数が画面に現れます。



6.3.device(デバイス)

6.3.1 **デバイス情報**: デバイス名前、バージョン、MAC アドレスを表示します。

android の場合は、アクセス通知を開き、提示により、「i-fit APP」を選択するだけです。通知を受けるには、アプリのそれぞれのメッセージをオン/有効に設定する必要があります。

6.3.2 **着信通知**: この機能を有効にすると、既定連絡先からの着信通知が届きます。ただし、第三方の連絡先からの着信が来ると、通知は表示されません。

6.3.3 **メッセージ通知**

6.3.3.1SMS : この機能を有効にすると、システム SMS 情報がある場合は、通知を受け取ります。ただし、第三方のアプリからの SMS 情報の場合は、通知は表示されません。

6.3.3.2QQ : Android でこの機能を初めて有効にすると、すべてのシステム通知を読めます。1 つの APP のみアクセス通知許可権を有効にすることをお勧めします。 複数の APP のアクセス通知許可権を確認すると、通知を受け取らない可能性があります。

6.3.3.3 WeChat : この機能を有効にすると、WeChat 通知を受けて、通知の内容を表示できます。 他の通知にも可能です。

他の通知：Facebook、Twitter、Line、SKYPE、WhatApp などからの通知をサポートし、通知の内容も表示できます。

通知を受け取ると、アプリのアイコンが表示します。 アイコンをクリックすると、通知の内容を表示し、アイコンを長押しすると終了します。

Apple システムの場合、すべての通知は通知センターによって無効で設定されます。使用する前に、有効に設定してください。

6.3.4 **アラーム設定**: 4 つのアラームが設定します。アラームモード、アラーム時刻、繰り返し、クロック同期などを設定できます。設定が完 了後、ブレスレットへの同期して有効にします。本機能はオフラインの通知をサポートしています。

6.3.5 **立ち上がリマインダーの設定** : この機能では、座り過ぎリマインダー状態、最も時間、開始、終わり、期間を設定できます。

6.3.6 **リストバンドを見つける**: [開始]をクリックして、携帯電話とペアリングしたブレスレットを探し始め、ブレスレットが見つかった場合は、振動します。

6.3.7 **リストバンドリモートコントロール(デバイスを管理)**

音楽のリモートコントロール：この機能で携帯電話の音楽をコントロールする可能です。（再生、一時停止、前の曲の再生、次の曲の再生）（システム中の音楽プレーヤーをサポートします）

リモート写真撮影/リモートカメラ：この機能で APP の写真機能/ビデオをオン・オフに切り替えることができます。

6.3.8 詳細設定

6.3.8.1 紛失した携帯電話を見つける: デフォルトでこの機能は無効（灰色が表示）です。この機能を有効にすると、携帯電話またはブレスレットが Bluetooth 接続距離を超えた場合はブレスレットが振動します。この機能を有効にすると、ブレスレットは携帯電話との接続が切断されます。 電話機の音量を増減できます。
6.3.8.2 ホーム画面表示：画面がオンのときは日付や天気を表示するかどうかを選択してください。 若しブレスレットが携帯電話に接続されていない場合、または電話機がデータ通信がない場合、天気は更新されず、ブレスレットには時刻のみが表示されます。
6.3.8.3 手首を返したときにスクリーンオン：この機能を有効にすると、ブレスレットの画面が点灯します（手首を上げると自動的に表示されます）。
6.3.8.4 睡眠のプリファレンス :スリープ時間を 3 回設定することができ、ブレスレットと同期した後に自動的に夜のスリープを判断します。 APP の履歴記録で睡眠時間を見ることができます。
6.3.8.5 DND（Do not disturb）モード（勿扰模式）：この機能は、1 つの期間を設定することのみを許可し、目覚まし時計以外の振動はありません。
6.3.8.6 スクリーンオンの時間：この機能は有効になると、ブレスレットのスクリーンのオン時間を設定することができます。
6.3.8.7 データの消去：ブレスレットと APP 中のすべてデータを削除されます。
6.3.8.8 デバイスのアップデート：デバイスファームウェアバージョンが更新されます。

7.1 個人情報: ニックネーム、性別、お誕生日、身長、重量、歩幅と単位、パスワードを変更します。設定完了後、個人情報をブレスレットに同期させます。
APPを初めて使用するには、Eメールアドレスを利用しアカウントを登録し、アカウントにログインすることをお勧めします。また、ログインせずに登録も可能です。パスワードをお忘れてしまった場合は、[パスワードをお忘れですか]をクリックすると、システムが登録 E メールに送信してパスワードをリセット可能です。
7.2 エクササイズの目標: 設定により、自分に合う運動目標が設定します。
7.3 google fit: この機能は有効になると、歩数と心拍数のデータを携帯電話と同期させることができます。
7.4 製品について：新しいバージョンのチェックができます。
7.5 終了アプリ：ブレスレット接続を切断します。

8. 使用上のご注意

8.1 ブレスレットは、IOS8.0 以上、Android 4.3 以上、および Bluetooth 4.0 の携帯またはタブレット PC をサポートしていますが、すべてのモバイルデバイスモデルはサポートしていません。サポートされているモデルは実際の状況により決定します。
8.2 ブレスレットには精密機器があります。落としたり、硬いものに当てたりしないでください。デバイスの表面が傷つき、ハードウェアが損傷する恐れがあります。
8.3 ブレスレットを分解または改造しないでください。この場合は保証対象外となります。
8.4 ブレスレットは 5V500MA のアダプターを使用して充電できます。 電圧負荷を超える電源を使用する場合はハードウェアの損傷を引き起こす可能性があります。この場合は保証対象外となります。
8.5 ブレスレットを絶対に火に投げないでください。
8.6 ブレスレットは取り外し不可な内蔵バッテリーを使用しています。バッテリーを交換しないでください。
8.7 ブレスレットの作業温度と充電温度は 0～45℃です。
8.8 ブレスレットを着用する場合は、以下の項目をご注意ください：敏感肌の場合又はブレスレットをあまりにも強く着用する場合、不快感を感じる可能性があります
8.9 体と手首の汗を乾燥してください。 ブレスレットは石鹸、汗、アレルゲン、またはコンタミネーションに頻繁に接触すると、アレルギーや痒みを引き起こす可能性があります。
8.10. ブレスレットと充電接続口を保護するために、ブレスレットが濡れている場合、充電する前に必ず乾かしてください。
8.11.静電気の多い環境の場合、ブラケットが作業しない、または異常を表示するなど故障の可能性があります。静電気の影響を受けやすい高圧および高磁気環境では、ブレスレットを使用しないでください。

9. 故障排除

9.1 ブレスレットは bluetooth に接続できません。 （ブルートゥースへの接続/再接続に失敗する）

回答: 1. お使いの携帯が bluetooth 接続をサポートしているかどうか、つまり、Bluetooth 4.0 搭載、IOS 8.0 以上の iPhone デバイス、Android 4.3 以上の Android 携帯。ご注意：Android 6.0 以上のデバイスは GPS をオンにする必要があります。

２.ワイヤレス Bluetooth 接続の信号干渉が存在するため、Bluetooth 接続するたびに、異なる時間がかかる可能性があります。 Bluetooth に長時間接続できない場合は、磁界がない環境で使用しているかまたは他の Bluetooth デバイスが存在しているかどうかを確認してください。

3.Bluetooth 接続を切断してから改めて接続してください

4.携帯のバックグラウンドで実行されているアプリを閉じます、または、携帯を再起動してください。

5.携帯を他の Bluetooth デバイスや機能に同時に接続しないでください。

6.APP がバックグラウンドで実行されているかどうかを確認します。 そうでない場合は、Bluetooth に接続できない可能性があります。

9.2 携帯ではブレスレットが見つかりません。 どうして？

回答:Bluetooth ブロードキャストが機能中ためです。ブレスレットは電気があり、作業状態となり、別の携帯電話に接続していないことを確認してください。次に、あなたのブレスレットを携帯電話の近くに置いてください それでも問題が解決しない場合は、携帯電話の Bluetooth 接続を切断し、20 秒後に再接続してください。

9.3 Bluetooth 接続は常に接続状態となる必要がありますか？ Bluetooth 接続を切断すると、まだデータが残っていますか？

回答: データ同期前の運動と睡眠に関するデータは、ブレスレットに残ります。ブレスレットが Bluetooth で携帯電話と正常に接続された後、ブレスレットのデータが携帯電話に自動的に同期されます。 しかし、ブレスレットには約 1 週間のデータのストレージスペースしかありません。ストレージスペースがいっぱいになると、システムは最古のデータを自動的にカバーします。 したがって、一定時間内にデータをブレスレットに同期させる必要があります。

ご注意: 通話通知と SMS 通知の機能が有効になっている場合は、Bluetooth 接続を接続した状態にしておく必要があります。 ただし、アラーム時刻通知の機能は、オフライン通知をサポートしています。

9.4 ブレスレットは充電できません。どうして？

1） 本体が正しい方向に挿入されているかどうかを確認してください。

2） 本体の電力が 3.6V より低い場合は、バッテリの充電前の移行時間があります。

注：ブレスレットは、充電器を差し込んだ後 3～5 分後通常の充電状態になります。

9.5 ブレスレットを着用し続けている場合、ブレスレットは生成された Bluetooth 放射は人体に損傷がありますか？

回答: ブレスレットによって生成された Bluetooth 放射はアメリカの FCC 規格を遥かに下回り、無視することができます。 そのため、ブレスレットを長時間着用しても人体に放射線損害がありません。

9.6 リストバンドは防水性がありますか？

回答: シーリング防水設計は IP 67 に採用されています。一般的には、洗顔や手洗いに使用されます。IP67 規格は 30 分間で水の 1m 下に適用されます。